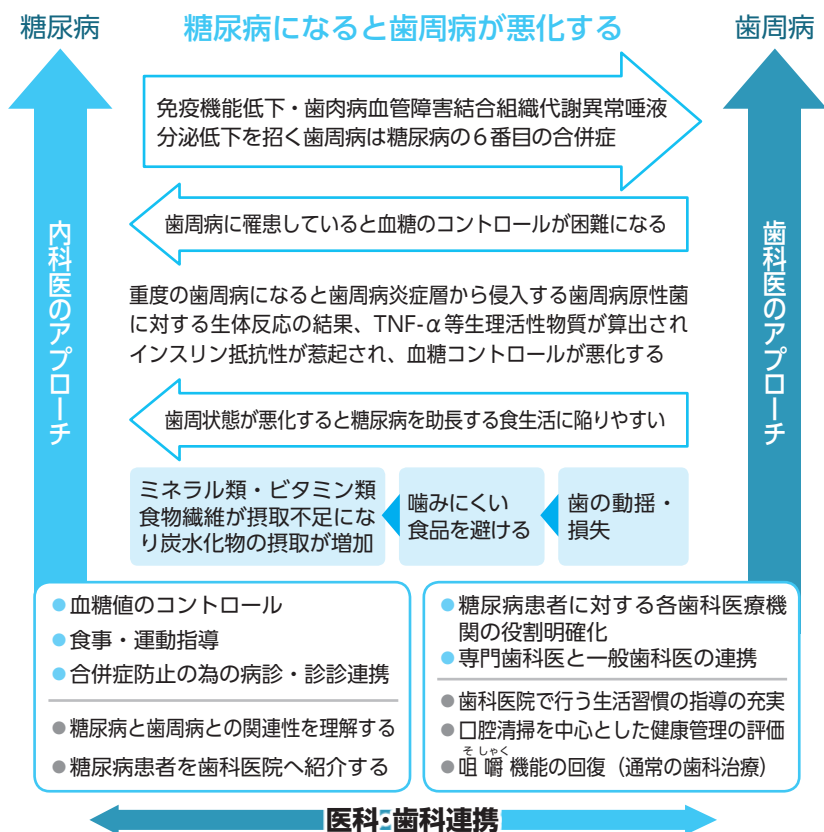


「歯の健康」から「全身の健康」へ これからの口腔保健 その2

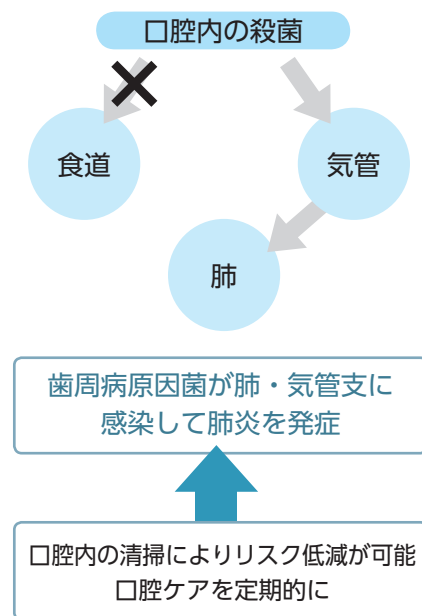
✦ 医科・歯科連携による 糖尿病と歯周病へのアプローチ



✦ ごえんせい 誤嚥性肺炎

癌・心臓病、脳卒中に次いで日本人の死因の第4位を占める呼吸器疾患

高齢者・寝たきりの方など嚥下（飲み込み）機能が低下してくると…



✦ 歯周病と骨粗鬆症

骨粗鬆症患者 1100万人（内女性患者 900万人）

●骨粗鬆症は女性ホルモンの激減する50歳以降に多い

骨粗鬆症とは骨の形成と吸収のバランスが崩れることによって骨量が減少し、骨の微細構造が脆弱化する病気です。

●全身の骨の状態は歯槽骨や歯と深い関係があります。

骨粗鬆症に罹患している人は歯槽骨の吸収も大きい
歯を失う人は全身の骨の骨密度も低下しやすい

●カルシウムが不足すると歯周病や歯の喪失にも影響します

カルシウムやビタミンDの摂取量が歯周病リスクや歯の喪失に影響
カルシウムの食事摂取基準 600～700mg/日（妊産婦は800～1200mg/日）

●運動不足や過度の飲酒・喫煙もリスクファクターです

近年よく行われるようになってきたインプラント（人口歯根）も骨粗鬆症と密接な関係があります。

✦ ドライマウス 患者急増中！

予備軍は3000万人？

唾液が出にくく口の中まで乾いてしまうドライマウス「口が渇いて夜眠れない」「ネバネバしてうまく喋れない」「食べ物がうまく飲み込めない」などドライマウスの症状を訴える年配の患者さんが急増中です！

